

12月定例会における議案等の審議結果

議案番号	議案名	結果
議案第73号	平成19年度一般会計及び特別会計歳入歳出決算の認定について	原案可決
議案第74号	平成19年度水道事業会計決算の認定について	"
議案第75号	平成19年度病院事業会計決算の認定について	"
議案第87号	平成20年度一般会計補正予算(第4回)について	"
議案第88号	平成20年度国民健康保険特別会計補正予算(第2回)について	"
議案第89号	平成20年度老人保健特別会計補正予算(第2回)について	"
議案第90号	平成20年度介護保険特別会計補正予算(第2回)について	"
議案第91号	平成20年度簡易水道事業特別会計補正予算(第2回)について	"
議案第92号	平成20年度公共下水道事業特別会計補正予算(第2回)について	"
議案第93号	平成20年度小松地域交流事業特別会計補正予算(第1回)について	"
議案第94号	平成20年度後期高齢者医療保険特別会計補正予算(第1回)について	"
議案第95号	障害者共同作業所の指定管理者の指定について	"
議案第96号	老人憩の家、丹原高齢者生活福祉センター及び小松生きがいデイサービスセンターの指定管理者の指定について	"
議案第97号	東予総合福祉センター、丹原福祉センター及び小松地域福祉センターの指定管理者の指定について	"
議案第98号	やすらぎ苑の指定管理者の指定について	"
議案第99号	本谷温泉館の指定管理者の指定について	"
議案第100号	石鏡ふれあいの里の指定管理者の指定について	"
議案第101号	建築基準法施行条例について	"
議案第102号	手数料条例の一部を改正する条例について	"
議案第103号	職員恩給条例の一部を改正する条例について	"
議案第104号	税条例の一部を改正する条例について	"
議案第105号	母子家庭等医療費助成条例及び西条市重度心身障害者医療費助成条例の一部を改正する条例について	"
議案第106号	さくら荘設置及び管理条例を廃止する条例について	"
議案第108号	国民健康保険条例の一部を改正する条例について	"
報告第8号~第9号	交通事故に伴う和解及び損害賠償の額の決定の専決処分について	報告聴取

12月定例会



12月定例会は、12月9日に開会し、冒頭、伊藤市長から招集のあいさつに引き続き、就任2期目に臨んでの所信の一端が述べられました。

12月定例会では、各会計決算認定案3件、各会計補正予算案8件、条例案その他の議案13件、報告2件、人事案件2件の計30件の議案等の審議と選挙2件を行いました。

本会議では、7名から市政全般に関する一般質問が行われました。

一般質問

レジ袋削減に向けて！

(自民クラブ)

問

地球温暖化防止のための取り組みが進められているが、各家庭から排出される二酸化炭素の量は、8.4パーセントも増加していることである。

小さな取り組みの積み重ねに

より意識改革を図ることで、家庭から排出される二酸化炭素を少しでも抑え、すばらしい環境を後世に伝えることは、私たちに対する課題ではないか。

こうした中、レジ袋の有料化やマイバッグの持参を推進することなどで、レジ袋の削減を目指すとする協定を、自治体が流通業者と締結する例が増加している。

レジ袋の製造過程や焼却の際に発生する二酸化炭素の排出を抑えるための、レジ袋削減に向けた市の取り組み状況について問う。

答

市では、現在のところレジ袋の有料化や削減の協定という形をとらず、環境基本計画における「エコショップ制度」を立ち上げ、その中でポイント制度等によりレジ袋の削減に取り組んでいる店をエコショップと認定し、市のホームページや広報紙で市民にお知らせしていくこととしている。こうしたことでマイバッグの利用を促進し、レジ袋の削減を図っていきたいと考えている。

「エコショップ制度」では、レジ袋問題に限らず「もったい

ない」をキーワードに、3R(Reduce(減らす)・Reuse(再利用する)・Recycle(再生利用する))に、Refuse(断る)・Repair(修理する)を加えた5Rの推進により、循環型社会の形成・推進、ひいては温暖化対策を図っていくこととしている。

エコショップを利用してもらうことによって、市民がライフスタイルを見直すきっかけとなることを目的としており、身近に取り組めるマイバッグのメリットと効果を市民に伝え、ごみの減量と地球温暖化対策への参加意識の向上を図りたいと考えている。



エコバッグ